

分子模型を作る会を終えて

1999. 11. 20 小樽分子模型の会 斎藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

●今回はいっぱい来たぞ

7月25日（日），ずいぶんと時間がたってしまいましたが，分子模型の会をやりました。参加者は大人が9名，学生が11名でした。定員ぎりぎりまで参加者が集まったのは，6回目にして，今回が初めてではないでしょうか？たくさん参加してくれてありがとうございます。

芦沢健さん， 芦沢禎子さん， 芦沢琢磨くん， 芦沢毅くん，
鮎田幸久さん， 木村唯太くん， 木村章子さん， 佐竹勝博さん，
西田秀巳くん， 安藤彰浩くん， 竹内聖也くん， 桜井朝子さん，
桜井寿人さん， 佐藤祥吾くん， 湯瀬直哉くん， 石谷卓也くん
日根祐介くん， 斎藤恵理菜さん， 中井真紀子さん， 斎藤一郎

●何も大会の前にやらなくたって…

わざわざ仮説実験授業研究会の帯広大会前にやらなくてもいいのにと考えた方もいたことでしょう。でも，一郎は何とかなると思っていたのです。でも，7月はとっても忙しくなっていました。

やろうと思ったのは5月に吉村七郎さん（東京仮説会館）に小樽に来てもらい，《ゴミと環境》や《食べものとウンコ》の講座をしてもらったのですが，佐竹勝博さん（札幌共栄小）がその時の会の感想用紙のすみに，「分子模型を作りたくなりました。会を計画したら教えてね」みたいなことを書いてくれたからなのです。

いろいろ日程を考えていくと，6月はダメで，7月も千歳での模型作りもあって，こんな大会直前の日程になってしまったのです。

でも，生徒さんたちには，学期中にやるよりも参加しやすかったようで，次回も冬休み中に計画しようと思いました。

●学級で宣伝してくれてありがとう

今回の参加者は今までとは違い，初めて会う人が多かったのです。理由は佐竹さんや小浜さん（小樽高島小）が自分の学級で，分子模型の会を宣伝してくれたみたいなのです。そのおかげで，共栄小からは2組の家族，高島小からは4人が参加してくれたのです。

●キシリトールとドーパミン

今回、初めてなのはまだあって、参加者の中にお医者さんがいたんです。医大の精神科に勤務されているそうですが、キシリトールとドーパミンというリクエストをもらいました。ところが、構造式がわからない。ここは榊原先生（教育大岩見沢校）に聞くしかないと思い、メールで質問したところ、データを送ってもらえました。榊原先生、いつもすみません。ありがとうございました。

でも、詳しい角度や結合距離はわからないままなのです。結局、今までに作った分子に似ているところを見つけ、”カン”で、結合角と切断面の直径を決めてしまいました。うーん、ちゃんと出来てるのかなー。

●お手伝いしてもらいました

今までの分子模型の会の経験から、一郎一人に対応できるのは10人くらいまでだと思いました。今回は今までと違い、予約がどんどんきました。中井さん（岩内中央小）には5月の吉村さんの会でも手伝ってもらったのですが、今のところ、安心してお願いできる数少ない一人なのです。それで、今回もお手伝いをお願いしました。

最初は初級コースを中心にと考えたのですが、なんとなく、高島小グループ専属で、丁寧に教えてくれたみたいで、とても助かりました。ありがとうございます。

また、佐竹さんには、共栄小専属みたいになってしまって、ほとんど自分の作りたい模型を作っていなかったのではないのでしょうか？ すみませんでした。

●みなさんの評価

5. とってもたのしかった。	*****	16人
4. たのしかった	*	1人
3. どちらともいえない。		0人
2. つまらなかった。		0人
1. とってもつまらなかった。		0人

●みなさんの感想

芦沢健さん(5)：とても楽しく分子模型をつくることができました。分子というとむづかしい話になりそうですが、子供たちも抵抗なく分子の勉強ができたと思います。ありがとうございました。

芦沢禎子さん(5)：家でちまちま作っているより皆で作った方がずっと楽しかったです。家ではどうしても失敗して作れなかった氷の模型が作れてうれしかったです。今日は家族で参加しましたが、これを機会にお父さんも模型作りにはまってくれるとうれしいのですが…。今日は本当にありがとうございました。

芦澤琢磨くん(5)：家では作れないむづかしい分子をつくれしました。いっぱいつくれてよかったです。

あしざわつよしくん(5)：たのしかったよ。

鮎田幸久さん(5)：角度定規の使い方を再確認できました。又、ドライアイスの分子模型を作ることができ、うれしかったです。桜井先生、ありがとうございました。

木村唯太くん・章子さん(5)：最初は子供の付き添いで来たつもりでしたがいつのまにか自分も分子模型を作っていました。見てるより実際に作る方が楽しいし、色々と分子の構造のしくみがわかり、奥が深いなあと感じました。こんなに時間を忘れて子供と一緒に没頭したのは久しぶりでした。思い出深い楽しい1日をありがとうございました。又、機会があったら作りたいと思います。お世話になりました。

佐竹勝博さん(5)：目標達成。キシリトール、ドーパミン！ 今度は作りたいものを決めてきます。準備ごくろうさまでした。ありがとうございました。

西田秀巳くん(5)：もうちょっと時間があつたらよかった。

安藤彰浩くん(5)：とてもたのしかった。

竹内聖也くん(4)：分子をつくったりして気が遠くなったりしたけど結局とても楽しい会になることができるとてもよかったとまんぞくできます。

桜井朝子さん(5)：今日は「ポリ塩化ビニル」と「ポリ塩化ビニリデン」をつくりました。なかなかりっぱになりました。毎度のことながらいつも色ぬりやら準備をしていただくおかげです。斎藤さんありがとうございました。今日は親子大会ってかんじで子どもたちも多くて明るい雰囲気でしたね。でもうちの人といっしょに作れるなんていい家庭だなーと思いました。

桜井寿人さん(5)：今日はこわれたドライアイスをなおそうと思ってきました。しかし、気がついてみると3つも大作を作っていました。やりはじめると、ついつい作ってしまう。それが分子模型の魅力ですね。それもこれも、これだけの準備をしてくれる、一郎さんのおかげだと思います。ありがとうございました。それと、みんなで作るとやっぱり楽しいです。また、今度やるんだったら、ぜひ、来たいなあー。あー、つかれたー。

佐藤祥吾くん(5)：いままでは、ならっただけで、作ったことはなかったの、作ってみて楽しかったです。そのほか、聞いたことは、あるけど見たことのない分子、やはり作ってみて、楽しかったでーす。

湯瀬直哉くん(5)：とても楽しかった。

石谷卓也くん(5)：とてもたのしかった。いろいろな分子のことがわかってよかったと思う。楽しかったでーす！

日根祐介くん(5)：ダイオキシンのかいろんなもけいが作れてよかった。

さいとうえりなさん(5)：きょうたのしいことをつくりました。ゆきだるまと、4つとちやいろの2つくっつけてあるやつを、6つと赤パンツです。きいろパンツもです。リボンきいろとリボン赤です。ダイヤモンドもです。たのしいことがいっぱいありました。えりなのれぽーとです。じゃさよならー。おわりです。